

猫が庭に入らないようにする方法

猫が庭や花壇、畑に入り込み、フンをしたり尿を撒き散らしたりしているのは、周辺のどの環境よりも、お宅が猫にとって、もちろん人にとっても快適な場所だからです。

しかし、気分のいいものではありません。ネットや柵などで猫の進入を防ぎきれない場合やどうしても我慢ができない方は、猫を寄せ付けない次の方法をお試ください。

猫との根競べです。いろいろな方法で何度も繰り返してください。

猫が不快に感じるものを置く

とがった小石	通路にまく。足元が痛いので嫌がります。
大きな石	通路や花壇に置いて足元を不安定にします。
乾燥させた卵の殻	卵の殻を砕いてばら撒く。肉球が刺激されて不快に感じます。
枯れ枝	一面に敷く。球根や種を守るのに効果的です。
ガムテープ	ガムテープを輪(粘着面を外側)にして通路等に置く。塀や細い通路に効果的です。
割り箸	通路や花壇に立てておき、通行を困難にします。
猫よけシート	市販の突起が付いたシートを使って侵入を防ぎます。
アルミホイル	くしゃくしゃにして敷きます。
猫よけセンサー	市販の猫よけセンサー(超音波発生装置)を置きます。 ※試行用に、センターで <u>1週間の貸出</u> を行っています。必要な方はご連絡ください。



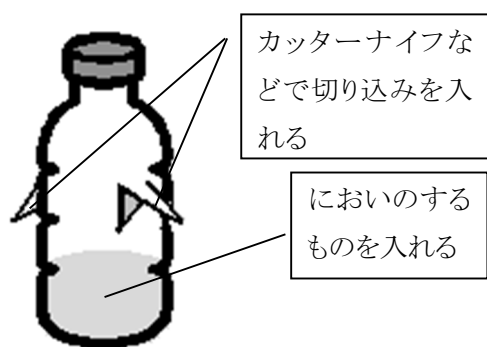
猫が嫌がる臭いを使う

食用酢、木酢液	散布するか、容器に入れて置く。スポンジや布にしみ込ませて置いておくと効果が持続します。
正露丸	水で薄めて散布するか、容器に入れて置く。掘り返される場所の土の中に数個埋めてみます。
どくだみ茶等の茶殻	散布。他にも香りの強いお茶類でお試ください。
カレー粉等の香辛料	散布。他にも刺激性のある香辛料でお試ください。
みかん等の柑橘類の皮	散布します。
コーヒー粕	散布します。
ニンニク、トウガラシ	細かく刻んで散布するか、ネットに入れて吊るします。
ナフタリン・樟脳	ネットに入れて吊るすか、土に埋めます。
ハーブ類を植える	ゼラニウム、レモングラス、ローズマリー等。香りの強いハーブ類を植えるか、鉢植えを猫の通り道に置きます。
市販の忌避剤	ペットショップや薬局、ホームセンターで販売しています。

【使用上の注意】

- ① 紹介している方法以外にも効果があるとされるものはありますが(漂白剤など)、薬品など臭いが強いものを使用する場合は、その臭いによって苦情が出ないように注意しましょう。
- ② 薬品を使用される場合、種類によっては環境に配慮が必要なものもありますので、使用前に成分などをご確認ください。
- ③ 人や動物が誤って食べたり飲んだりしないよう注意しましょう。
- ④ 植木や花壇などで行う場合は、草花を傷めてしまうおそれがありますので注意しましょう。
- ⑤ 始める前に猫の進入口や通り道、入ってくる時間帯などを見極めた上で行うと効率的です。
- ⑥ 効果があらわれて、すぐにやめると元の状態に戻ってしまうことがあります。猫が寄り付かなくなってもしばらくの間は継続して行ってください。
- ⑦ 液体を散布する場合、場所や天候によっては、2、3日で効果がなくなることがありますので、数日おきに散布するようにしてください。

●容器などに入れる場合、ペットボトルを使う方法があります。



ペットボトルが風などで倒れるおそれがある場合は、底部分を少し埋めるなど工夫して固定してください。

猫は愛護動物です

虐待にあたるような行為はしてはいけません

法律で罰せられます



大津市動物愛護センター

大津市仰木の里一丁目24番2号
電話 (077) 574-4601

